

**NSK**

株式会社 **ナカニシ**  
ビジネスレポート

[ 第57期中間期 ]

平成20年1月1日～平成20年6月30日



## ▶株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループは平成20年6月30日をもちまして、第57期（平成20年1月1日から平成20年12月31日まで）の中間期が終了いたしましたので、ここに業績概要につきましてご報告申し上げます。

売上高につきましては、昨年設立したNSKユナイテッドキングダム（イギリス）、今年設立したNSKデンタルスペイン（スペイン）などの収益貢献によりヨーロッパ市場が順調に推移したほか、中東、南米市場などの市場が好調で、中国での商流変更による立ち上げの遅れの影響を受けたアジア市場、景気が減速傾向にある北米市場などの落ち込みを補うかたちとなりました。

現在、アメリカの景気が減速しており、これに伴って日本、ヨーロッパでも下半期は厳しい状況になると見られます。このような状況下で、当社では中長期的な視点に立って足元を着実に固めていくという考えのもと、マーケティング体制と開発力の強化、製造体制の強化、サ



代表取締役社長

中西 英一

ービス・デリバリー体制の強化を掲げ、これらを柱として、一層の競争力向上に努めてまいります。

歯科製品関連事業につきましては、ヨーロッパを中心に、全世界で販売およびブランド力の強化に注力してまいります。現時点における、全世界の拠点数は、11を数え、歯科製品関連事業の販売網については、ほぼ確立したことから、今後は、これら各拠点の強化に力を入れてまいります。製品戦略としては、プレミアムブランドのラインナップを強化し、口腔外科、予防歯科等伸びている市場への製品投入を積極的に進めてまいります。

工業製品関連事業につきましては、経済状況が厳しくなっておりますが、メディカル業界、航空機業界については大きく落ち込んでいないため、こうした業界にターゲットを絞って営業を強化してまいります。製品戦略としては、引き続き超精密部品加工に使われるスピンドルのラインナップの強化を図ってまいります。

メディカル関連事業につきましては、国内の販売体制が確立しつつありますが、競合他社と比較してラインナップが不足しているため、1~2年をかけて新製品を投入し、拡販を図ってまいります。

このように当社グループが有する経営資源を最大限に活用し、更なる企業価値の向上を目指してまいります。

## ■企業理念

**堅牢、優美、廉価なものづくりを通して、人類の健康と**

● 連結業績 (単位: 百万円)

	当中間期 (自 平成20年1月 1日 至 平成20年6月30日)	前中間期 (自 平成19年1月 1日 至 平成19年6月30日)	前 期 (自 平成19年 1月 1日 至 平成19年12月31日)
売 上 高	11,909	11,258	22,353
経 常 利 益	4,173	4,491	8,080
中間(当期)純利益	2,624	2,729	4,888

● 事業別売上高 (単位: 百万円)

	当中間期 (自 平成20年1月 1日 至 平成20年6月30日)	前中間期 (自 平成19年1月 1日 至 平成19年6月30日)	前 期 (自 平成19年 1月 1日 至 平成19年12月31日)
歯科製品関連事業	10,366	9,829	19,496
工業製品関連事業	1,209	1,151	2,279
そ の 他 事 業	333	277	578
合 計	11,909	11,258	22,353

● 地域別売上高 (単位: 百万円)

	当中間期 (自 平成20年1月 1日 至 平成20年6月30日)	前中間期 (自 平成19年1月 1日 至 平成19年6月30日)	前 期 (自 平成19年 1月 1日 至 平成19年12月31日)
国 内	2,345	2,367	4,810
北 ア メ リ カ	2,376	2,422	4,602
ア ジ ア	1,447	1,706	3,049
ヨ ー ロ ッ パ	3,956	3,189	6,664
そ の 他	1,783	1,572	3,227
合 計	11,909	11,258	22,353

より良い社会を実現し、全世界の人々との和を広げる。



## NSKユーロ・ホールディングスドイツ支社の開設とECSC始動

2008年3月、ドイツ・フランクフルト近郊にNSKユーロ・ホールディングスドイツ支社（NSK Euro Holdings German Branch）を開設、その物流部門であり社屋となるECSC（European Central Stock Center 欧州集中倉庫）が完成し、稼動を開始いたしました。

当社のヨーロッパに対する連結売上高は66億円（2007年度実績）、その割合は全体の約30%に及んでおり、ヨーロッパを最重要市場として位置づけています。

現在、同市場においては、4つの現地法人（NSKヨーロッパ、NSKフランス、NSKユナイテッドキングダム、NSKデンタルスペイン）が、それぞれの地域で独自の販売活動を行っておりますが、NSKユーロ・ホールディングスは、現地法人各社の活動をより効率的なものとするため、同市場での営業・マーケティング・物流活動及びアフターサービスを統括する役割を担います。



### 【迅速な製品供給】

今までは、製品を日本からヨーロッパの各国へ直接出荷していましたが、ECSCの稼動により迅速な製品供給を実現します。

当面は、3つの現地法人（NSKヨーロッパ、NSKユナイテッドキングダム、NSKデンタルスペイン）に対して製品が出荷され、2009年1月からはNSKフランスを含めヨーロッパ全域の各代理店へ出荷する予定です。

### 【マーケティング力の強化】

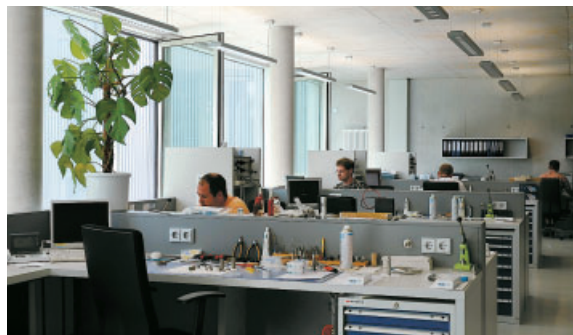
今まで別個に行われていた拡販及びブランディング活動を統一することで、よりインパクトがあり、効果的な営業・マーケティング活動を実施します。

歯科関連業界では、ヨーロッパが情報の発信地です。その最新情報をいち早くキャッチし、他社に先駆けて新製品を開発し全世界に発信できる体制を整備します。ま



た、OEMビジネスの拡大を図るための体制を強化し、より一層のビジネスチャンス獲得を目指します。

今後のナカニシの成長は、ヨーロッパにあると言っても過言ではありません。このNSKユーロ・ホールディングスの計画の達成に全力を挙げて取り組んでまいります。



## NEW PRODUCTS

### 歯科用新製品 エンドメイトTC2

根管治療用のコードレスハンドピースとして開発されたエンドメイトTCの後継機種として、『エンドメイトTC2』が2008年9月からヨーロッパにて先行発売されます。

『エンドメイトTC2』は、コードレスであるというエンドメイトTCの最大の特徴を引き継ぎながら、さらに顧客のニーズを取り入れられ、液晶ディスプレイの採用/プログラム機能/アラーム機能を搭載するなど様々な機能が追加されました。

#### <製品特徴>

- 必要最小限のキーを機能的に配置し、設定情報は液晶ディスプレイに集約することで視認性に優れ、操作性を向上
- プログラム機能を搭載し、回転速度、トルク値及びリバースモードを術法にあわせて5つの設定ができ、治療の効率化を実現
- アラーム機能を搭載し、設定したトルクの値に近づくと、アラーム音で知らせる機能により、安全性を向上
- 無接点でかつ急速充電の充電器



## ▶ 営業の概況

当中間連結会計期間は、アメリカのサブプライム問題に起因した金融不安及び原油、穀物の価格高騰により景気の低迷が顕著化するといった厳しい経営環境の中、売上高は11,909百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益4,245百万円（同4.7%増）と増収増益だった一方、急激なドル安円高による外貨資産の為替差損計上により、経常利益は4,173百万円（同7.1%減）そして中間純利益2,624百万円（同3.9%減）にとどまりました。

事業の種類別の業績は以下の通りであります。

### 【歯科製品関連事業】

地域別では、昨年設立したイギリス子会社に加え今年設立したスペイン子会社が寄与したヨーロッパ及び、オイルマネーが潤沢な中近東が順調に伸びた一方、前期の反動減になった北米及び商流変更を行った中国を含むアジアが伸び悩みました。製品別では昨年上市したチタン製治療用ハンドピース、口腔外科機器並びに予防用超音波製品など主力製品が順調に推移しました。この結果、売上高は10,366百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

### 【工業製品関連事業】

米国経済減速の影響で国内企業の生産調整が続く中、新製品を上市した国内で手作業用が伸長し、セールスレップ制に注力した北米では機械装着用スピンドルが順調に推移した結果、売上高は1,209百万円（前年同期比5.1%増）となりました。

### 【その他の事業】

修理等サービスは、サービス拠点の増加、全体販売量の増加に伴い伸長し、売上高は333百万円（前年同期比20.4%増）となりました。

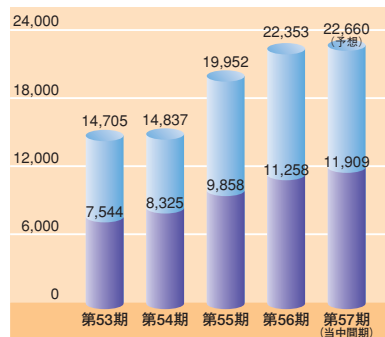
# ▶ 連結財務ハイライト



■ 中間期  
■ 通期

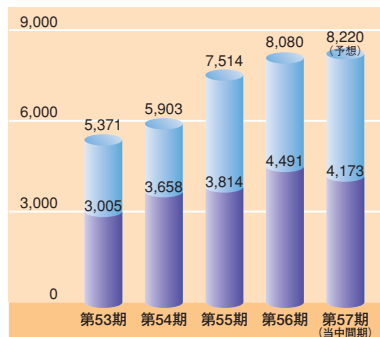
## ● 売上高

(単位：百万円)

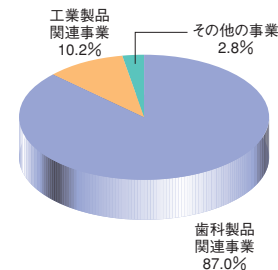


## ● 経常利益

(単位：百万円)

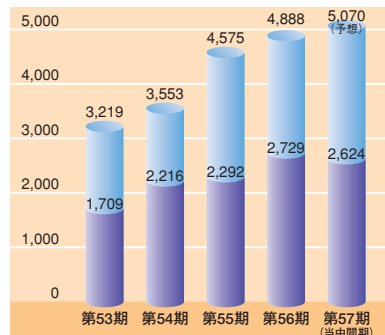


## ● 事業の種類別売上高比率



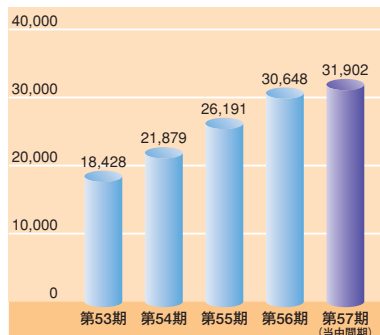
## ● 中間(当期)純利益

(単位：百万円)

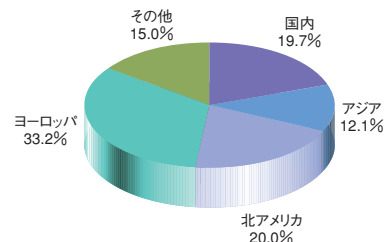


## ● 純資産

(単位：百万円)

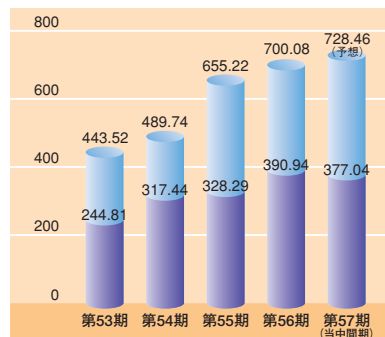


## ● 地域別売上高比率



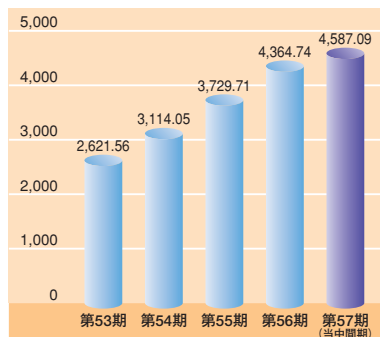
## ● 1株当たりの当期純利益

(単位：円)



## ● 1株当たりの純資産

(単位：円)



注) 第54期会計年度は、決算期変更のため、10ヶ月間(平成17年2月21日から平成17年12月31日まで)の決算になっております。

## ▶ 連結決算の状況

### ● 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当中間期末 (平成20年6月30日現在)	前中間期末 (平成19年6月30日現在)	前 期 末 (平成19年12月31日現在)
<b>資産の部</b>			
<b>流動資産</b>	<b>20,955,966</b>	<b>19,817,556</b>	<b>20,901,550</b>
現金及び預金	9,660,345	9,423,067	10,574,206
受取手形及び売掛金	3,776,670	3,038,476	3,025,866
有価証券	964,370	1,317,570	1,129,458
たな卸資産	5,656,248	5,207,167	5,477,403
繰延税金資産	448,358	420,746	430,677
その他	461,531	419,406	274,481
貸倒引当金	△11,558	△8,878	△10,543
<b>固定資産</b>	<b>14,955,657</b>	<b>13,538,412</b>	<b>14,089,121</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>4,230,931</b>	<b>3,459,035</b>	<b>4,054,711</b>
建物及び構築物	3,908,502	3,338,493	3,348,105
機械装置及び運搬具	1,671,528	1,588,702	1,635,052
土地	896,403	535,310	901,916
建設仮勘定	122,856	217,430	483,484
その他	1,504,307	1,245,169	1,336,162
減価償却累計額	△3,872,665	△3,466,070	△3,650,009
<b>無形固定資産</b>	<b>454,512</b>	<b>304,614</b>	<b>317,564</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>10,270,212</b>	<b>9,774,762</b>	<b>9,716,845</b>
投資有価証券	6,794,957	6,824,996	7,077,675
関係会社株式	193,352	130,076	130,076
関係会社出資金	52,201	34,141	34,166
保険積立金	1,862,190	1,722,927	1,750,448
長期定期預金	819,260	993,040	500,000
繰延税金資産	382,414	37,667	191,555
その他	172,085	34,064	35,073
貸倒引当金	△6,250	△2,150	△2,150
<b>資産合計</b>	<b>35,911,624</b>	<b>33,355,968</b>	<b>34,990,672</b>

(単位：千円)

科 目	当中間期末 (平成20年6月30日現在)	前中間期末 (平成19年6月30日現在)	前 期 末 (平成19年12月31日現在)
<b>負債の部</b>			
<b>流動負債</b>	<b>3,357,322</b>	<b>4,001,091</b>	<b>3,665,121</b>
買掛金	638,065	572,506	559,307
短期借入金	183,083	274,238	227,526
未払法人税等	1,506,555	1,876,200	1,546,315
賞与引当金	—	184,100	140,000
役員賞与引当金	—	104,400	177,700
その他	1,029,618	989,645	1,014,271
<b>固定負債</b>	<b>651,812</b>	<b>659,880</b>	<b>677,114</b>
長期借入金	71,380	87,019	91,789
退職給付引当金	287,581	273,390	276,110
役員退職慰労引当金	290,402	294,449	309,215
繰延税金負債	2,447	5,020	—
<b>負債合計</b>	<b>4,009,134</b>	<b>4,660,971</b>	<b>4,342,235</b>
<b>純資産の部</b>			
<b>株主資本</b>	<b>31,559,641</b>	<b>27,726,515</b>	<b>29,882,739</b>
資本金	867,948	867,948	867,948
資本剰余金	1,163,548	1,163,548	1,163,548
利益剰余金	29,922,199	25,697,934	27,856,644
自己株式	△394,055	△2,915	△5,401
<b>評価・換算差額等</b>	<b>314,049</b>	<b>800,993</b>	<b>595,001</b>
その他有価証券評価差額金	143,601	609,035	420,042
為替換算調整勘定	170,448	191,957	174,958
<b>少数株主持分</b>	<b>28,798</b>	<b>167,487</b>	<b>170,695</b>
<b>純資産合計</b>	<b>31,902,489</b>	<b>28,694,996</b>	<b>30,648,436</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>35,911,624</b>	<b>33,355,968</b>	<b>34,990,672</b>

## Point

### 資産の部について

総資産は前期末に比べて920百万円増加しました。主な理由は、866百万円の固定資産の増加によるものであります。これらは、独国の集中倉庫が完成したこと等に伴い「建物及び構築物」が560百万円増加、また、「長期定期預金」も319百万円増加したこと等によるものであります。

## Point

### 負債の部について

負債は前期末に比べて333百万円減少しました。「賞与引当金」は、賞与支給対象期間を中間連結会計期間に一致するように変更したため中間連結会計期間末においての計上額が無くなった結果、140百万円減少、「役員賞与引当金」も中間連結会計期間末において計上が無かったため、166百万円減少いたしました。



## ● 中間連結損益計算書(要旨)

(単位：千円)

科 目	当中間期	前中間期	前 期
	(自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)	(自 平成19年1月1日 至 平成19年6月30日)	(自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)
売上高	11,909,736	11,258,022	22,353,953
売上原価	4,461,410	4,296,987	8,485,823
売上総利益	7,448,325	6,961,034	13,868,130
販売費及び一般管理費	3,202,693	2,907,275	6,091,727
営業利益	4,245,632	4,053,758	7,776,402
営業外収益	198,883	445,962	509,157
営業外費用	271,452	7,984	205,117
経常利益	4,173,062	4,491,737	8,080,442
特別利益	1,693	21,156	104,310
特別損失	2,172	5,311	60,832
税金等調整前中間(当期)純利益	4,172,583	4,507,581	8,123,920
法人税、住民税及び事業税	1,561,828	1,801,591	3,297,162
法人税等調整額	△17,894	△50,033	△90,202
少数株主利益	4,475	26,156	28,383
中間(当期)純利益	2,624,173	2,729,866	4,888,576

## ● 中間連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：千円)

科 目	当中間期	前中間期	前 期
	(自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)	(自 平成19年1月1日 至 平成19年6月30日)	(自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,829,964	2,069,432	4,347,798
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,097,350	△1,407,636	△3,260,640
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,012,205	△600,010	△645,618
現金及び現金同等物に係る換算差額	△31,967	90,069	41,039
現金及び現金同等物の増(減)額	1,883,141	151,855	482,579
現金及び現金同等物期首残高	3,521,342	3,038,762	3,038,762
現金及び現金同等物中間期末(期末)残高	5,404,483	3,190,618	3,521,342

### Point

#### 損益計算書について

売上高は、欧州及び中近東が牽引役となり、伸長いたしました。人員増に伴う人件費の増加や販売活動の促進のための広告宣伝費が増加したこと等により、販売管理費も増加しましたが、売上高の伸長がこれを吸収し、営業利益は増益となったものの、円高による為替差損の廻りをうけ経常利益は減益となりました。

### Point

#### キャッシュ・フロー計算書について

営業キャッシュ・フローは、円高による為替差損の影響を受け前中間期よりも若干減少いたしました。投資活動では、定期預金の預入を中心に実施しましたが、解約額が上回りました。財務活動では、借入金の返済と配当金の増額支払を行いました。これに加えて自己株式の取得も行いました。これらの結果、現金及び現金同等物の中間期末残高は前期末より1,883百万円増加しました。

## ● 中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間(自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)

(単位：千円)

	株 主 資 本				評 価 ・ 換 算 差 額 等				少 数 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	為 替 換 算 調 整 勘 定	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
平成19年12月31日残高	867,948	1,163,548	27,856,644	△5,401	29,882,739	420,042	174,958	595,001	170,695	30,648,436
中間連結会計期間中の変動額										
剰余金の配当			△558,617		△558,617					△558,617
中間純利益			2,624,173		2,624,173					2,624,173
自己株式の取得				△388,653	△388,653					△388,653
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)						△276,441	△4,510	△280,952	△141,896	△422,848
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	2,065,555	△388,653	1,676,902	△276,441	△4,510	△280,952	△141,896	1,254,053
平成20年6月30日残高	867,948	1,163,548	29,922,199	△394,055	31,559,641	143,601	170,448	314,049	28,798	31,902,489

## ▶ 単体決算の状況

### ● 中間貸借対照表(要旨)

(単位：千円)

科 目	当中間期末	前中間期末	前 期 末
	(平成20年6月30日現在)	(平成19年6月30日現在)	(平成19年12月31日現在)
<b>資産の部</b>			
流動資産	18,948,217	17,697,873	18,946,204
固定資産	14,513,497	13,706,508	13,801,448
有形固定資産	3,329,262	3,236,738	3,373,166
無形固定資産	289,866	269,724	281,825
投資その他の資産	10,894,368	10,200,046	10,146,456
資産合計	33,461,715	31,404,382	32,747,652
<b>負債の部</b>			
流動負債	2,721,123	3,446,228	3,113,338
固定負債	577,983	567,839	585,325
負債合計	3,299,106	4,014,068	3,698,663
<b>純資産の部</b>			
株主資本	30,019,007	26,781,278	28,628,946
資本金	867,948	867,948	867,948
資本剰余金	1,163,548	1,163,548	1,163,548
利益剰余金	28,381,565	24,752,696	26,602,851
自己株式	△394,055	△2,915	△5,401
評価・換算差額等	143,601	609,035	420,042
その他有価証券評価差額金	143,601	609,035	420,042
純資産合計	30,162,608	27,390,314	29,048,989
負債・純資産合計	33,461,715	31,404,382	32,747,652

### ● 中間損益計算書(要旨)

(単位：千円)

科 目	当中間期	前中間期	前 期
	(自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)	(自 平成19年1月1日 至 平成19年6月30日)	(自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)
売上高	10,866,866	10,261,417	20,024,532
売上原価	4,463,628	4,183,496	8,243,570
売上総利益	6,403,237	6,077,920	11,780,962
販売費及び一般管理費	2,525,405	2,342,564	4,784,402
営業利益	3,877,832	3,735,356	6,996,559
営業外収益	174,395	430,240	460,364
営業外費用	269,701	5,734	202,750
経常利益	3,782,525	4,159,862	7,254,174
特別利益	—	21,642	111,216
特別損失	923	5,220	60,741
税引前中間(当期)純利益	3,781,602	4,176,284	7,304,649
法人税、住民税及び事業税	1,375,835	1,687,665	2,920,087
過年度法人税、住民税及び事業税	—	△61,054	12,378
法人税等調整額	68,435	1,610	△26,036
中間(当期)純利益	2,337,331	2,548,063	4,398,219

### ● 中間株主資本等変動計算書

当中間会計期間(自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)

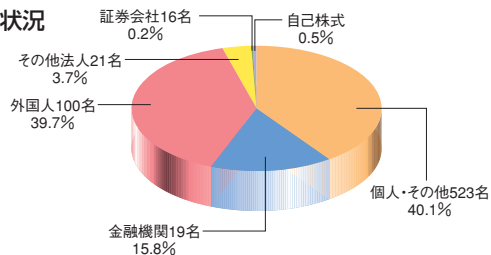
(単位：千円)

	株 主 資 本							評価・換算差額等		純資産 合計		
	資本金	資本剰余金		利益 準備金	利益剰余金		自 己 式	株 主 本 計	その他有価証券 評価差額金		評価・換算 差額等 合計	
		資本 準備金	資本 剰余金 合計		別 途 積立金	繰 越 利 益 剰余金						利 益 剰余金 合計
平成19年12月31日残高	867,948	1,163,548	1,163,548	65,300	21,090,000	5,447,551	26,602,851	△5,401	28,628,946	420,042	420,042	29,048,989
中間会計期間中の変動額												
剰余金の配当						△558,617	△558,617		△558,617			△558,617
中間純利益						2,337,331	2,337,331		2,337,331			2,337,331
別途積立金の積立					4,000,000	△4,000,000			—			—
自己株式の取得								△388,653	△388,653			△388,653
株主資本以外の項目の中間会計 期間中の変動額(純額)										△276,441	△276,441	△276,441
中間会計期間中の変動額合計	—	—	—	—	4,000,000	△2,221,285	1,778,714	△388,653	1,390,060	△276,441	△276,441	1,113,619
平成20年6月30日残高	867,948	1,163,548	1,163,548	65,300	25,090,000	3,226,265	28,381,565	△394,055	30,019,007	143,601	143,601	30,162,608

## ▶ 株式の状況 (平成20年6月30日現在)

- 発行可能株式総数 .....25,000,000株
- 発行済株式の総数 .....6,983,960株
- 株主数 .....681名

### ●株式分布状況



### ●大株主 (上位10名)

株主名	持株数	議決権比率
中西崇介	906千株	12.9%
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	860千株	12.3%
中西英一	489千株	7.0%
中西賢介	395千株	5.6%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	364千株	5.2%
中西千代	346千株	4.9%
ピー・イー・フォー フィデリティ・ロープライス ストック ファンド	250千株	3.5%
ジェー・ピー・イー・シー オムニバス・インベシジョン・リテー・ジェ・ストック 38005	237千株	3.3%
日本マスター・トラスト信託銀行株式会社(信託口)	226千株	3.2%
中西敏雅	180千株	2.5%

## ▶ 会社概要 (平成20年6月30日現在)

社名 株式会社 **ナカニシ**  
(NAKANISHI INC.)

設立 昭和28年2月

代表者 代表取締役社長 中西英一

資本金 867,948,542円

従業員数 612名 (正社員474名)

本社 栃木県鹿沼市下日向700番地

事業所 本社・工場／東京事務所  
大阪事務所  
ドバイ事務所 (UAE)  
モスクワ事務所 (ロシア)

主要関係会社 NSK America Corp. (アメリカ)  
NSK Europe GmbH (ドイツ)  
NSK France SAS (フランス)  
NSK Shanghai Co., Ltd. (中国)  
NSK Oceania Pty Ltd. (オーストラリア)  
NSK United Kingdom Ltd. (イギリス)  
NSK Dental Spain SA (スペイン)  
NSK Euro Holdings SA (ルクセンブルグ)

主要取引銀行 足利銀行、みずほ銀行、  
三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行

役員

代表取締役会長	中西崇介
代表取締役社長	中西英一
専務取締役	中西賢介
常務取締役	押田 薫
監査役 (常勤)	染宮 剛太
監査役	天野 隆芳
監査役	竹澤 一郎

## 株主メモ

- 事業年度 1月1日から12月31日まで
- 定時株主総会 毎年3月中
- 配当金受領株主確定日 期末配当金 12月31日  
中間配当金 6月30日  
※中間配当の実施を取締役会で決議した場合
- 株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社  
同事務取扱所 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
(お問い合わせ先) 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
- 同取次所 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店  
日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店
- 単元株式数 100株
- 株式取扱手数料 株式名義書換……………無料  
単元未満株式買取手数料……………無料
- 公告方法 電子公告 <http://www.nsk-nakanishi.co.jp>  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

## ホームページのご案内

ホームページアドレス <http://www.nsk-nakanishi.co.jp>

